

第9回 数理工教育セミナープログラム

テーマ：能動的な学びへの変化

—授業や課外学習などを通じて—

主催：金沢工業大学 数理工教育研究センター

日程：平成23年3月12日(土)

会場：金沢工業大学 8号館 5階506教室

[敬称略]

時間	内容
9:30~10:00	受付
10:00~10:10	開会のご挨拶 石川 憲一 [金沢工業大学 学長]
第1部 10:10~12:15	招待講演 [講演 30分、質疑応答 10分]
	10:05~10:45 「企業での新入社員教育と社員活性化」 近藤 典彦 [会宝産業株式会社 代表取締役社長]
	10:50~11:30 「理数への興味・関心を喚起し、自ら学ぶ意欲を高める コンピュータ活用」 山口 嘉一 [石川県立志賀・高浜高等学校 校長]
	11:35~12:15 「専門教育での学生の能動化の取組とその成果」 宮下 智裕 [金沢工業大学 建築学科 准教授]
12:15~13:10	昼食
第1部 13:10~15:20	事例報告 [講演 30分、質疑応答 10分]
	13:10~13:50 「数理リテラシーパスポートによる『個』に対応する 数理教育と学生の“学びの成長”検証」 谷口 進一 [金沢工業大学 数理工教育研究センター 准教授]
	13:55~14:35 「自ら考えて理解する化学—「化学オリンピックに挑戦」する実験の考察—」 江頭 和子 [石川県立金沢西高等学校 教諭]
	14:40~15:20 「知的教育プロジェクト『数理考房』の活動事例」(学生発表) ナビゲーター 中村 晃 [金沢工業大学 数理工教育研究センター 准教授] (学生 3名)
第2部 15:40~16:25	懇談会 [学内 イル ソーレ にて]
16:25~16:30	閉会のご挨拶 宮本 紀男 [金沢工業大学 数理工教育研究センター 所長・教授]